

実施主体：胆振総合振興局
農村振興課

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	農地を浸水被害から守るための排水路整備

農地の洪水被害軽減のため、排水路の整備を行った。

- ・道営水利施設等保全高度化事業(畑地帯総合整備事業) 追分地区において、排水路の整備を実施。

写真・図面 等



実施主体：安平町
(産業振興課)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	森林の水源涵養機能維持・向上のための森林整備・保全対策

森林の水源涵養機能維持・向上のため、人工造林を実施。
・安平町追分旭において人工造林を実施。

写真・図面 等

(略)

着手前



(略)

実施後

図面



実施主体：安平町
(産業振興課)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	森林の水源涵養機能維持・向上のための森林整備・保全対策

森林の水源涵養機能維持・向上のため、人工造林を実施。
・安平町追分花園・弥生において人工造林を実施。

写真・図面 等



着手前



実施後

図面



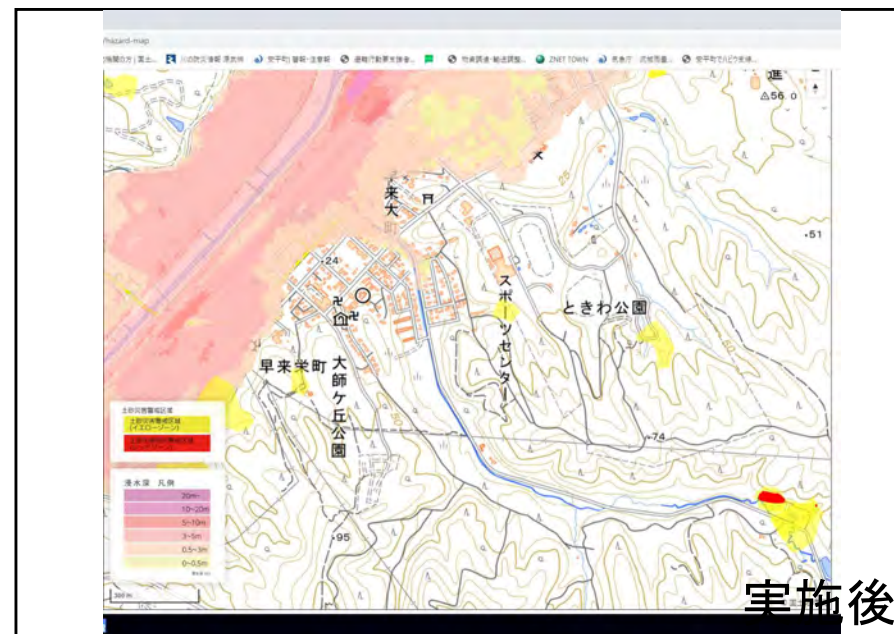
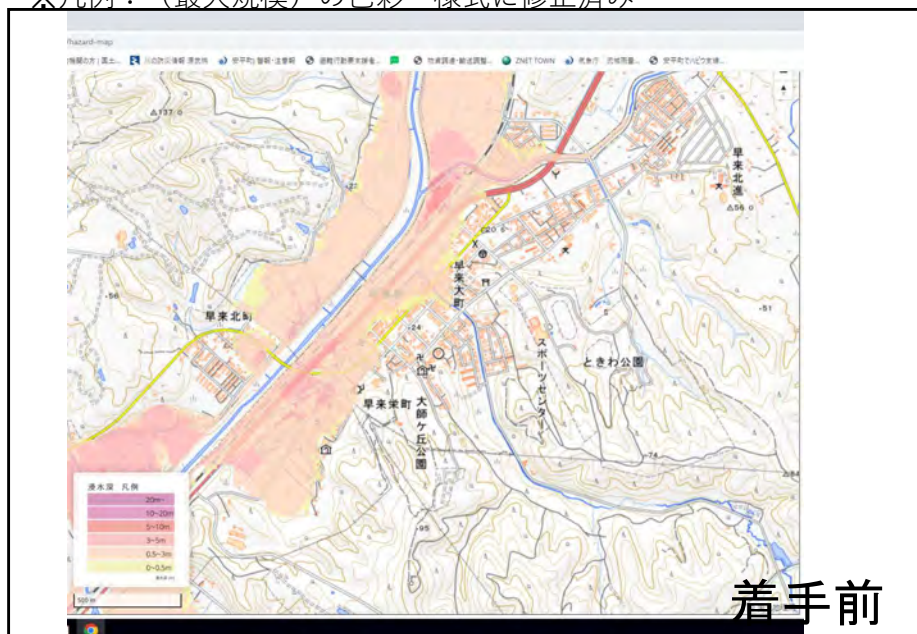
実施主体：安平町
(総務課)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの地域住民への周知

洪水ハザードマップ（想定最大規模）を、町ホームページに掲載し住民に周知。（継続実施）
・掲載内容を（計画規模）から（最大規模）に更新。

写真・図面 等

※凡例：（最大規模）の色彩・様式に修正済み



実施主体：安平町
(総務課)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの地域住民への周知

洪水ハザードマップ（想定最大規模）を更新し、各戸配布するとともに、町ホームページに掲載し住民に周知。（継続実施）

- ・「水害ハザードマップ作成の手引き（H28.4）」に基づき、ハザードマップを更新。
- ・広報誌に「ハザードマップの見かた」を掲載。
- ・町ホームページに洪水ハザードマップ（最大規模）を掲載。

写真・図面 等



改定案

白老川水系流域治水協議会 規約

(設置)

第1条 「白老川水系流域治水協議会」(以下「協議会」という。)を設置する。

(目的)

第2条 協議会は、令和元年東日本台風や平成28年8月の一連の台風など、近年の激甚な水害や、気候変動による今後の降雨量の増大と水害の激甚化・頻発化に備え、白老川流域であらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を防止・軽減する治水対策、「流域治水」を計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的とする。

(協議会の実施事項)

第3条 協議会は、次の各号に掲げる事項を実施する。

- 1 白老川流域で行う流域治水の全体像を検討し、その情報共有を図る。
- 2 「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」、「被害対象を減少させるための対策」、「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」を含む、「流域治水プロジェクト」の策定と公表。
- 3 「流域治水プロジェクト」の取組に関するフォローアップ。
- 4 その他、流域治水に関して必要な事項。

(協議会の構成)

第4条 協議会は、別表1の職にある者をもって構成する。

- 2 協議会は、各構成員の命により、各機関からの代理出席を認める。
- 3 協議会に会長及び副会長を置き、会長には胆振総合振興局長、副会長には胆振総合振興局副局長(建設管理部担当)をあてる。
- 4 会長は協議会を代表し、会務を統轄する。なお、会長不在の時は副会長が会務を統轄する。
- 5 会長は協議会の同意を得た上で、必要に応じて別表1の職にある者以外の者(学識経験者等)を参加させることができる。

(幹事会)

第5条 協議会に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、協議会の運営に必要な情報交換、流域治水に関する検討などを行い、その結果を協議会に報告する。
- 3 幹事会は、別表2の職にある者をもって構成する。
- 4 幹事会は、各幹事の命により、各機関からの代理出席を認める。
- 5 幹事会に幹事長及び副幹事長を置き、幹事長には胆振総合振興局室蘭建設管理部事業室長、副幹事長には胆振総合振興局室蘭建設管理部用地管理室長をあてる。
- 6 幹事長は幹事会を代表し、会務を統轄する。なお、幹事長不在の時は副幹事長が会務を統轄する。

(会議の公開)

第6条 協議会は原則として報道機関を通じて公開とする。ただし、審議内容によっては協議会に諮り、非公開とすることができる。

- 2 幹事会は非公開とし、幹事会の結果を協議会へ報告することにより公開と見なす。

(協議会資料等の公表)

第7条 協議会に提出した資料等については、速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については、協議会に諮って非公表とすることができる。

2 協議会の議事については、事務局が議事概要を作成し、出席した構成員の確認を得た後に公表するものとする。

(事務局)

第8条 協議会及び幹事会の庶務を行うため、事務局を置く。

2 事務局は、胆振総合振興局室蘭建設管理部事業室治水課に置く。

(雑則)

第9条 この規約に定めるもののほか、協議会の議事の手続きその他運営に関し必要な事項は協議会で決定するものとする。

(附則)

この規約は、令和3年(2021年)3月31日から施行する。

令和3年(2021年)8月31日一部改定

令和6年(2024年)3月27日一部改定

別表1 白老川水系流域治水協議会 構成員一覧表

関係機関	構成員
胆振総合振興局	局長(会長) 副局長(建設管理部担当)(副会長)
室蘭開発建設部	部長
胆振東部森林管理署	署長
白老町	町長

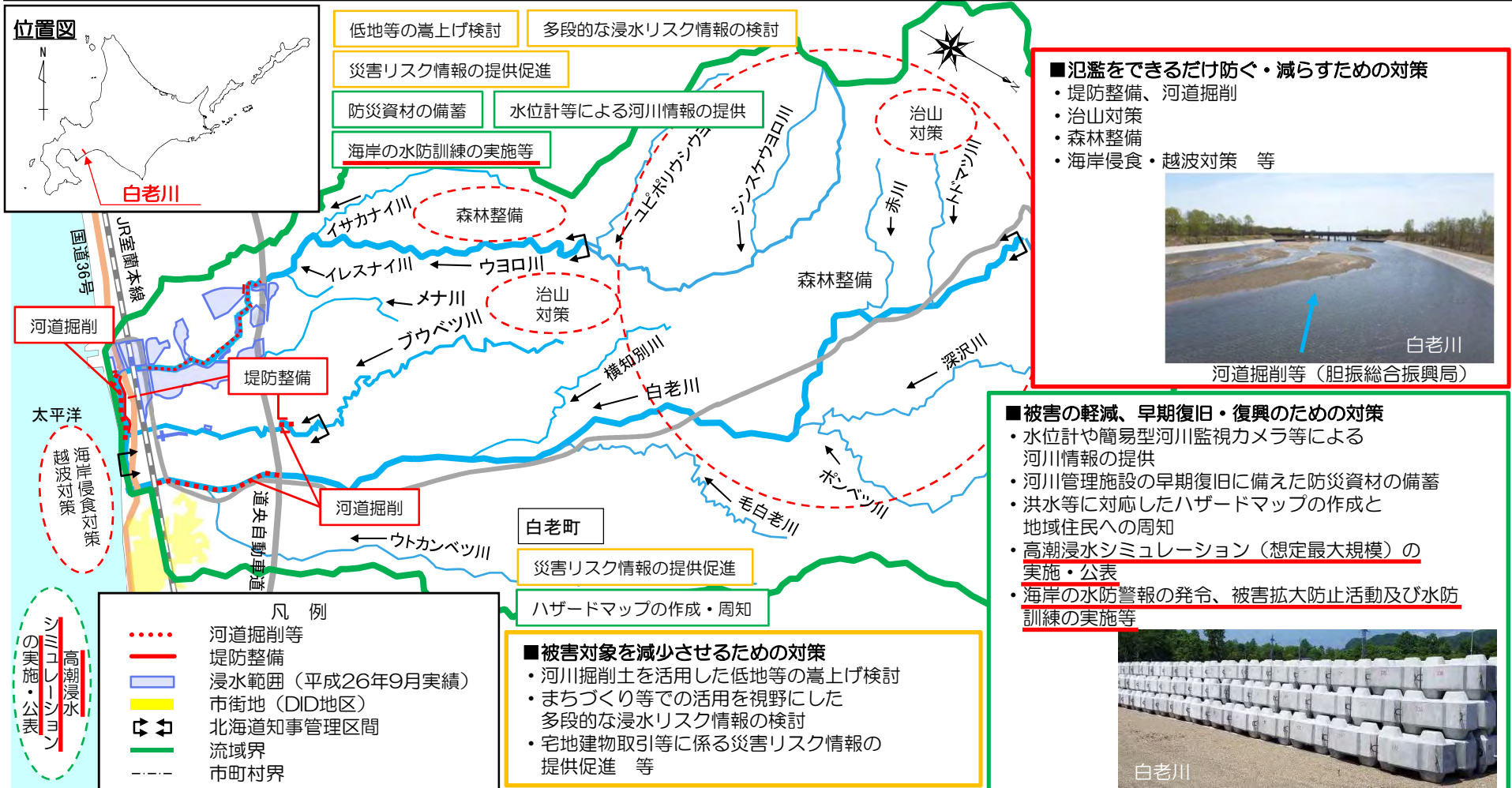
別表2 白老川水系流域治水協議会 幹事一覧表

関係機関	幹事
胆振総合振興局	地域創生部 危機対策室主幹 室蘭建設管理部 事業室長(幹事長) 用地管理室長(副幹事長) 建設指導課長 建設指導課主幹 維持管理課長 地域調整課長 治水課長 産業振興部 林務課長
室蘭開発建設部	治水課長
胆振東部森林管理署	治山グループ 総括治山技術官
白老町	防災交通室長 産業経済課長 建設課長 上下水道課長

白老川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～アイヌ文化を世界に発信するまち“白老町”を守る治水対策の推進～

昭和56年8月洪水等により甚大な被害が発生した白老川水系では、白老町の市街地及び農地等を洪水から守るために「流域治水プロジェクト」として以下の取り組みを推進していくことで、昭和56年8月、昭和62年8月、平成26年9月洪水を踏まえた河川整備計画規模の洪水を安全に流下させるとともに、流域における浸水被害の防止・軽減を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。
※治山対策・森林整備については、複数箇所を計画・実施しているため、流域内の代表箇所を明示している。

白老川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～アイヌ文化を世界に発信するまち“白老町”を守る治水対策の推進～

資料-2-2

白老川水系では流域全体を俯瞰的にとらえ、地域の産業と住民の安心・安全を確保するため、胆振総合振興局における取組はもとより、国や町とも協働しながら、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】主に市街地の浸水被害を防止・軽減するために河道掘削を実施するとともに、被害の早期復旧・復興のための対策として、河川管理施設の早期復旧に備えた防災資材の備蓄といった対策を推進する。

【中期】引き続き、主に市街地の浸水被害を防止・軽減するために堤防整備や河道掘削といった対策を推進する。

【中長期】河川整備計画に基づく河道掘削を実施するとともに、森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備・保全対策に継続的に取り組むこと等により、流域全体の安全度向上を図る。

【第1フェーズでの取組】

今後の事業進捗によっては、工程が変更となる場合がある。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	主に市街地を洪水被害から守るための河道掘削等	胆振総合振興局	白老川：河道掘削等	ウヨロ川：河道掘削等	
	主に農地を洪水被害から守るための河道掘削等	胆振総合振興局	ウヨロ川：河道掘削等 フウベツ川：河道掘削等		白老川上流：河道掘削等
	山地災害から流域を守るための治山対策	胆振総合振興局 胆振東部森林管理署	治山施設等の整備		
	森林の水源涵養機能維持・向上のための森林整備・保全対策	胆振総合振興局 胆振東部森林管理署 市町等	植栽・間伐等の森林整備		
	海岸の侵食等を防止する海岸保全施設の整備	室蘭開発建設部	海岸保全施設の整備（直轄海岸保全施設整備事業の事業期間を記載）		
被害対象を減少させるための対策	河川掘削土を活用した低地等の嵩上げ検討	胆振総合振興局	低地等の嵩上げ検討		
	まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討	胆振総合振興局	浸水リスク情報の検討		
	宅地建物取引等に係る災害リスク情報の提供促進	胆振総合振興局 白老町等	災害リスク情報の提供促進		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水位計や簡易型河川監視カメラ等による河川情報の提供	胆振総合振興局	水位計等による河川情報の提供		
	河川管理施設の早期復旧に備えた防災資材備蓄の整備	胆振総合振興局	整備		
	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知	白老町	ハザードマップの作成・周知		
	高潮浸水シミュレーション（想定最大規模）の実施・公表	胆振総合振興局	実施・公表		
	海岸の水防警報の発令、被害拡大防止のための活動及び水防訓練の実施等	室蘭開発建設部	海岸の水防警報の発令、被害拡大防止のための活動及び水防訓練の実施等		

【第2フェーズ】
気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

【事業費】
（令和5年度以降の残事業費）

- 河川対策（胆振総合振興局）
- ・事業費 約20億円※
- ・対策内容
堤防整備、河道掘削 等

※河川整備計画のうち、本川の一部を除く残事業費を記載しており、今後、当該区間の事業費を追加する予定

白老川水系流域治水プロジェクト【参考】資料-2-2

～アイヌ文化を世界に発信するまち“白老町”を守る治水対策の推進～

堤防整備、河道掘削（胆振総合振興局）



（ウヨロ川）河道掘削等の実施



（ブウベツ川）河道掘削等の実施

治山対策（胆振総合振興局、胆振東部森林管理署）



国有林内における治山ダムの整備
（胆振東部森林管理署）

森林整備（胆振総合振興局、胆振東部森林管理署、市町等）



国有林内における植栽の実施
（胆振東部森林管理署）

白老川水系流域治水プロジェクト【参考】資料-2-2

～アイヌ文化を世界に発信するまち“白老町”を守る治水対策の推進～

海岸侵食対策、越波対策（室蘭開発建設部）



（胆振海岸）人工リーフの整備

まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討
（胆振総合振興局）



想定最大規模や計画規模のみならず、より高頻度で発生する降雨規模での洪水氾濫区域を検討する



まちづくり等での活用
ハザードマップに活用

※水位周知河川の白老川のほか、住家等の防護対象がある河川についても、水害リスク空白域の解消に向けた取組を推進

水位計や簡易型河川監視カメラ等による河川情報の提供
（胆振総合振興局）



（白老川）水位観測データの提供



（白老川）簡易型河川監視カメラによる映像提供

実施主体：室蘭開発建設部
 苫小牧砂防海岸事務所

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	海岸の侵食等を防止する海岸保全施設の整備

海岸の侵食等を防止する海岸保全施設の人工リーフの整備を実施した

写真・図面 等



着手前（施工状況）



実施後（工事中）

実施主体：室蘭開発建設部
 苫小牧砂防海岸事務所

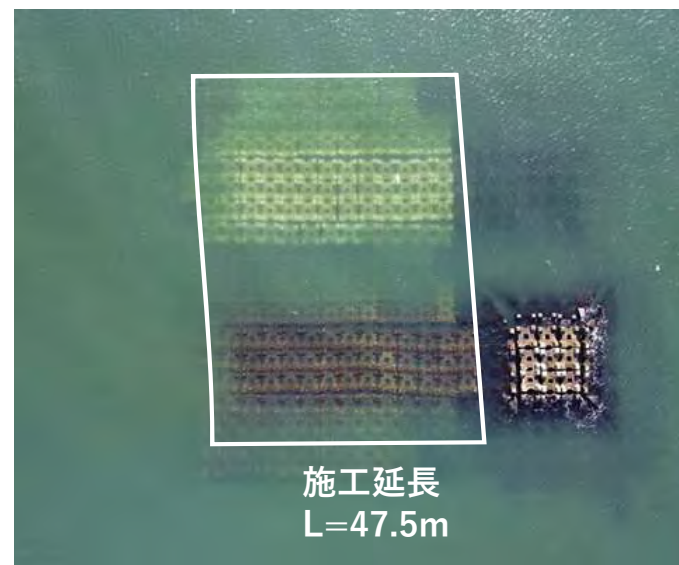
区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	海岸の侵食等を防止する海岸保全施設の整備

海岸の侵食等を防止する海岸保全施設の人工リーフの整備を実施した

写真・図面 等



着手前（施工状況）



施工延長
L=47.5m

実施後（工事中）